

地域資源マネジメント研究科は、開設10周年を迎えました。但馬の知の拠点として、大地・生物・人間の歴史的つながりを地域から学び、地元の大いなる資源として未来へ手渡す方法を研究し、持続可能な地域づくりを担う人材を育ててきました。このたび、本研究科の10年の足跡をふりかえり、人と自然の共生に向けての自らの使命と役割をあらためて考えていると思っています。皆さまのご参加をお待ちしております。

基調講演

三浦慎悟氏

早稲田大学名誉教授

「動物との関係史から『共生』を考える」

1948年東京都生まれ。東京農工大学大学院修士、理学博士(京都大学)。専門は、哺乳類の行動生態学、野生動物管理学。新潟大学農学部教授、早稲田大学人間科学学術院教授を経て、早稲田大学名誉教授。主な著書は『動物と人間—関係史の生物学』(2018年、東京大学出版会)、『ワイルドライフ・マネジメント入門』(2008年、岩波書店)など多数。



PROGRAM

- 13:30 | 開会あいさつ
- 13:45 | 基調講演  
「動物との関係史から『共生』を考える」  
三浦慎悟氏 (早稲田大学名誉教授)
- 14:45 | 休憩
- 15:00 | パネルディスカッション  
「人間と動物/人間と人間の『共生社会』を考える」  
三浦慎悟氏ならびに  
地域資源マネジメント研究科教員
- 16:30 | 閉会

申込方法

右記のQRコードよりお申し込みください。また、電話・FAXでもお申し込み頂けます。

電話 **0796-34-6079**

FAX **0796-22-5200**

氏名・住所・電話番号を記載のうえ「10周年シンポ参加希望」と明記して上記まで送付ください。

申込締切 **11月27日(水)** ※ただし、定員に満たない場合は当日まで受け付けます。

参加費 **無料** ※参加希望者多数の場合は、先着100名までとします。

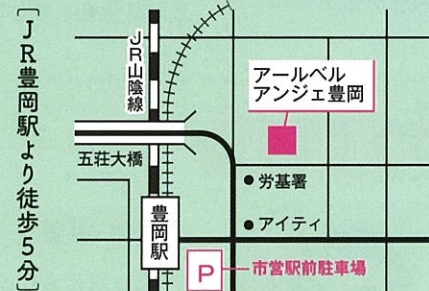


こちらからお申し込みは

開催場所

アールベルアンジェ豊岡

〒668-0027 豊岡市若松町 2-9



●会場の駐車スペースが少ないため、満車の場合は、市営駅前駐車場をご利用ください。 ※受付で無料駐車券をお渡しします。

[共催]兵庫県立コウノトリの郷公園 [後援]兵庫県但馬県民局、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町



兵庫県立大学大学院  
地域資源マネジメント研究科RRM

〒668-0814 豊岡市祥雲寺128(兵庫県立コウノトリの郷公園内)  
兵庫県立大学豊岡ジオ・コウノトリキャンパス

※RRMとは、「Regional Resource Management」の略です。

TEL. 0796-34-6079  
FAX. 0796-22-5200  
E-Mail: rrm@ofc.u-hyogo.ac.jp  
http://www.u-hyogo.ac.jp/rrm/



兵庫県立大学大学院  
地域資源マネジメント研究科

記憶をつむぎ

未来をひらく

人と自然の共生のために

開催日時 **2024 12.1 (日) SUN** 13:30 ~ 16:30

開催場所 **アールベルアンジェ豊岡**  
〒668-0027 豊岡市若松町 2-9

参加費 **無料** ※参加希望者多数の場合は、先着100名までとします。

基調講演

三浦慎悟氏

早稲田大学名誉教授

「動物との関係史から『共生』を考える」

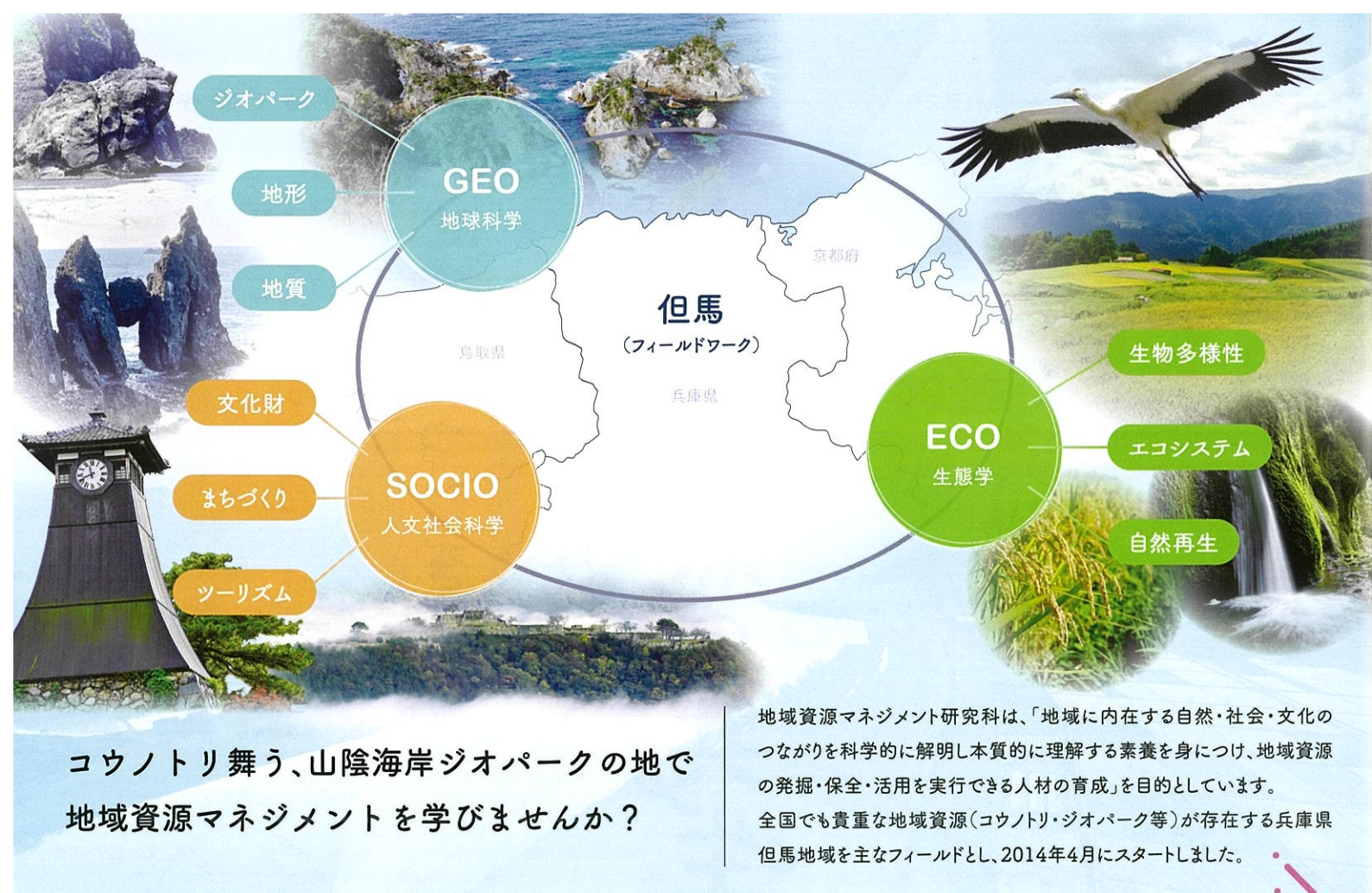


兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科 豊岡ジオ・コウノトリキャンパス UNIVERSITY OF HYOGO

**UNIVERSITY OF HYOGO**

TOYOOKA GEO & KOUNOTORI CAMPUS





コウノトリ舞う、山陰海岸ジオパークの地で  
地域資源マネジメントを学びませんか？

地域資源マネジメント研究科は、「地域に内在する自然・社会・文化のつながりを科学的に解明し本質的に理解する素養を身につけ、地域資源の発掘・保全・活用を実行できる人材の育成」を目的としています。全国でも貴重な地域資源(コウノトリ・ジオパーク等)が存在する兵庫県但馬地域を主なフィールドとし、2014年4月にスタートしました。

各研究領域の紹介

**GEO** 【ジオ分野】 ジオ研究領域の「ジオ"geo"」とは「地球の」という意味です。大地と文化の関係について地形や地質の視点からひも解く研究をしています。研究を通じて、地域産業や教育の分野における新しい価値の創出や防災を支援します。

**ECO** 【エコ分野】 再導入されたコウノトリの野生復帰に向けた、様々な専門分野の研究手法を取り入れた総合的な研究や、その生息場である田園に生息・生育する動植物の生態学的な研究を行い、その理論に基づく実践スキルを開発します。

**SOCIO** 【ソシオ分野】 大地・自然・人間の関係の過去・現在・未来について、人文社会科学(歴史考古学・社会学・地理学)の立場から研究するとともに、私たちの社会を支えるさまざまな地域資源の保全や活用を考えます。

就職先例

- 豊岡市役所
- 山陰海岸ジオパーク推進協議会専門員
- 公益財団法人日本野鳥の会
- 環境コンサルタント会社など
- 朝来市役所
- 福知山公立大学(教員)
- 京都教育大学(教員)

4年間、土日に  
通うだけでも  
修了可能!

社会人も学びやすい仕組み

**【長期履修制度】**  
職業を有している等の事情により標準修業年限では教育課程の履修が困難な場合、事情に応じて標準修業年限を超えて(3年以上4年まで)、計画的に教育課程を履修し修了することにより、学位を取得することができる長期履修制度を設けています。授業料の総額は一般履修と同じです。

**【授業時間割】**  
木曜～日曜に開講。主な授業を木金土に開講し、毎年、開講曜日をずらしします。このことにより、長期履修制度を活用している社会人学生が、土日に通学するだけで、全科目を履修できるようにしています。

C日程・第2回入試

入学試験

試験日 **2025.3/2** (日) **SUN** 願書受付 **2/5** (水)～**2/18** (火)

試験科目は小論文と口述試験です。 ※英語の試験はありません。

大学院在学生の研究紹介

ジオ研究領域



榎村 彩羽  
Ayaha Emura  
出身 東京都

**調査方法**  
岩相観察(岩の表面観察)と帯磁率測定(磁性の強さの測定)を組み合わせる石の同定を行います。

**研究内容**  
江戸時代の石工「川六」さんの作った石造物(狛犬や鳥居など)に使われている石の産地推定を行います。石が運ばれてきた場所が分かれば、過去の人の往来や物の流通経路が見えてきます。

エコ研究領域



森 蒼葉  
Aoba Mori  
出身 大阪府富田林市

**調査方法**  
全国各地でコウノトリの糞を回収した後、糞に含まれるDNAを解析し、食性を明らかにします。

**研究内容**  
コウノトリの個体数が増え、豊岡の外にも分散しています。豊岡と異なる環境でのコウノトリの食性はほとんど分かっていません。分散先の環境と食性を明らかにし、環境に応じた餌生物を育む取り組みを検討します。

ソシオ研究領域



小坂 祐司  
Yuji Kosaka  
出身 兵庫県豊岡市

**調査方法**  
但馬地域における路線バス、コミュニティバス、予約制バスを対象にバス停留所の利用性について調査します。

**研究内容**  
農山漁村地域では公共交通の利用者が大幅に減少し、また、バスの運転手が不足しているため、公共交通は危機的な状態です。身近にあるバス停の配置と利用実態を検証し、持続的なバス交通を検討します。

GEO Study field

**進学理由**  
ジオパーク専門員になりたく、当研究科を志望しました。どの分野の授業も、地域資源をどう活かすかに焦点が当てられているため、専門員のような地域資源を活かす仕事を目指すにはぴったりな場所だと考えました。



ECO Study field

**進学理由**  
幼少期から絶滅危惧種や生物の保全に関することをしたい、特に鳥類や哺乳類に関する研究がしたいと思っており、希望が叶うこの研究科に進学しました。進学の決め手は現地に行った時感じた雰囲気の良さでした。



SOCIO Study field

**進学理由**  
地元但馬地域で働く、様々な地域課題に接する機会があり、解決策を見つけるため新たに学び直したいと考え、地域に密着した兵庫県立大学へ入学しました。



(写真:城崎温泉駅バス停とさとの湯)